

2018年度 決算説明会

2019年2月14日

サントリー食品インターナショナル株式会社

2018年度振り返り 2019年度業績予想

代表取締役社長 小郷三郎

2018年度振り返り

2018年度業績ハイライト(IFRS)

	2018年 修正業績予想 (2018.11.5発表)	2018年 実績	修正 業績予想 との差異	対前年		
				増減 (億円)	増減率	為替中立
売上収益	12,930 億円	12,943 億円	+13	+602	+4.9%	+4.9%
営業利益	1,180 億円	1,136 億円	△44	△44	△3.7%	△4.3%
既存事業ベース* 営業利益	1,060 億円	1,064 億円	+3	△97	△8.4%	△8.9%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	800 億円	800 億円	+0	+19	+2.4%	+1.8%

*M&Aなど非経常的な要因により発生した要素を除いた値

■ 当社を取り巻く厳しい環境

異常気象

少子高齢化

デフレの進行

レスシュガー・
海洋プラスチック問題

人手不足

原価・物流費の
高騰

従来型
コストダウンの
限界

飲み場・買い場の
変化

自販機の収益構造悪化

競合の激化

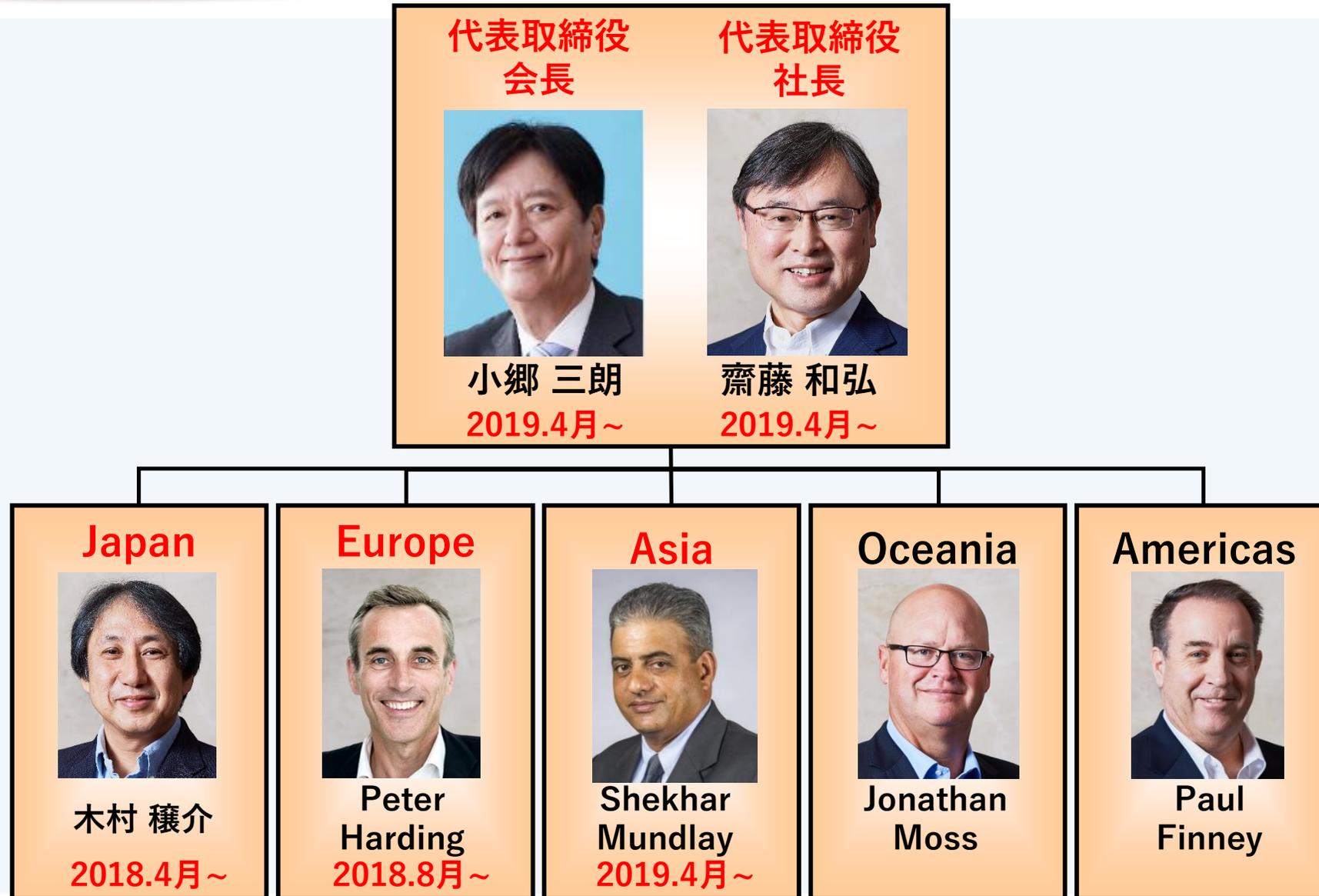
稼ぐ力の再構築

- ・ポートフォリオ (新しい需要・付加価値の創造)
- ・アベイラビリティ (新しい飲み場・買い場の創造)
- ・サプライチェーン (効率的で環境コンシャスな、新しい“届ける仕組み”の創造)

次なる成長戦略

- ・アジア既存事業の成長加速
- ・展開エリア・事業領域の拡大
- ・多国展開ブランドの育成

代表取締役および各リージョントップの顔ぶれ



2019年度業績予想

2019年度業績予想(IFRS)

	2019年 予想	対前年		
		増減 (億円)	増減率	為替中立
売上収益	13,130 億円	+187	+1.4%	+2.0%
営業利益	1,100 億円	△36	△3.1%	△2.5%
既存事業ベース 営業利益	1,110 億円	+26	+2.4%	+3.0%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	665 億円	△135	△16.9%	△16.4%

決算補足説明

取締役専務執行役員 山崎雄嗣

2018年度振り返り

2018年度業績ハイライト(IFRS)

	2018年 修正業績予想 (2018.11.5発表)	2018年 実績	修正 業績予想 との差異	対前年		
				増減 (億円)	増減率	為替中立
売上収益	12,930 億円	12,943 億円	+13	+602	+4.9%	+4.9%
営業利益	1,180 億円	1,136 億円	△44	△44	△3.7%	△4.3%
既存事業ベース 営業利益	1,060 億円	1,064 億円	+3	△97	△8.4%	△8.9%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	800 億円	800 億円	+0	+19	+2.4%	+1.8%

営業利益の主な差異要因

減損損失
(約▲40億円)

スペインの一部ブランドや、ナイジェリア事業の減損を計上。

組織再編等
(約▲10億円)

欧州リージョンで、マネジメント体制の刷新・強化に伴う費用や、アフリカの事業構造見直しに伴う費用を計上。

当期利益の主な差異要因

海外の税制改正
(約+50億円)

オランダの税制改正により、将来の法人税率の引き下げが決定したことを受け、繰延税金負債の取り崩しが発生。

2018年度実績(IFRS) (セグメント別)

	売上収益	対前年			セグメント利益	対前年		
		増減 (億円)	増減率	為替中立		増減 (億円)	増減率	為替中立
日本	7,087 億円	+195	+2.8%	—	527 億円	△46	△8.1%	—
欧州	2,452	+62	+2.6%	+0.2%	250	△96	△27.8%	△29.7%
既存事業ベース					308	△55	△15.2%	△17.4%
アジア	2,011	+376	+23.0%	+24.5%	333	+111	+50.2%	+50.4%
既存事業ベース	1,532	+94	+6.5%	+8.1%	198	+17	+9.7%	+10.1%
オセアニア	542	△21	△3.8%	+0.3%	64	+4	+6.0%	+6.1%
米州	850	△10	△1.2%	+0.4%	85	△8	△8.7%	△7.3%
調整額	—	—	—	—	△123	△9	—	—
連結	12,943	+602	+4.9%	+4.9%	1,136	△44	△3.7%	△4.3%
既存事業ベース	12,463	+320	+2.6%	+2.6%	1,064	△97	△8.4%	△8.9%

売上収益

増減率

7,087 億円 +2.8%

セグメント利益

増減率

527 億円 △8.1%

- 主力ブランドが好調で、増収。
 - 「サントリー天然水」が年間販売数量No.1ブランド*に。
 - 「BOSS」が年間1億ケースを突破。
- 商品構成の悪化に加えて、自社製造能力不足・天災影響・原材料高騰等によるサプライチェーンコストの増加もあり、セグメント利益は減少。



* 飲料総研調査結果に基づく

売上収益

2,452 億円

増減率

為替中立

+2.6% +0.2%

既存事業
ベース

セグメント利益

250 億円

増減率

為替中立

△27.8% △29.7%

308 億円

△15.2% △17.4%

売上

増減率

為替中立

フランス
(*1)

1,042 億円

+9.3% +6.2%

主要ブランドに加えて「MayTea」も好調に推移

英国
(*2)

611 億円

+0.9% △1.0%

夏以降、「Lucozade Energy」の販売トレンドが回復

スペイン
(*3)

532 億円

△6.4% △9.0%

業務用市場低迷等の影響を受け、引き続き前年割れ

(*1) フランス、ベルギー (*2) 英国、アイルランド (*3) スペイン、ポルトガル



売上収益

2,011 億円

増減率

為替中立

+23.0% +24.5%

セグメント利益

333 億円

増減率

為替中立

+50.2% +50.4%

既存事業
ベース

1,532 億円

+6.5% +8.1%

198 億円

+9.7% +10.1%

売上

増減率

為替中立

飲料
(ベトナム)

770 億円

+10.0% +12.3%

引き続き炭酸・茶飲料・水等が好調に推移し、2桁の増収

飲料
(タイ)

449 億円

— —

M&A後の統合が順調に進行

健康食品

552 億円

△0.6% △1.2%

主力の「Essence of Chicken」がタイ市場低迷の影響で苦戦するも、台湾やミャンマー等が伸長



オセアニア

売上収益

542 億円

増減率

△3.8%

為替中立

+0.3%

セグメント利益

64 億円

増減率

+6.0%

為替中立

+6.1%

売上

増減率

為替中立

フルコアサントリー 407 億円 △4.7% △0.8%

エナジードリンクが堅調に推移し、
為替中立でほぼ前年並

フレッシュコーヒー事業 134 億円 △1.0% +3.1%

各ブランドとも堅調で、為替中立で増収

米州

売上収益

850 億円

増減率

△1.2%

為替中立

+0.4%

セグメント利益

85 億円

増減率

△8.7%

為替中立

△7.3%

2019年度業績予想

2019年度業績予想(IFRS)

	2018年 実績	2019年 予想	対前年		
			増減 (億円)	増減率	為替中立
売上収益	12,943 億円	13,130 億円	+187	+1.4%	+2.0%
営業利益	1,136 億円	1,100 億円	△36	△3.1%	△2.5%
既存事業ベース 営業利益	1,084 億円	1,110 億円	+26	+2.4%	+3.0%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	800 億円	665 億円	△135	△16.9%	△16.4%

2019年度業績予想(IFRS) (セグメント別)

	売上収益	対前年			セグメント 利益	対前年		
		増減 (億円)	増減率	為替中立		増減 (億円)	増減率	為替中立
日本	7,090 億円	+3	+0.0%	—	530 億円	+3	+0.6%	—
欧州	2,450	△2	△0.1%	+1.3%	315	+65	+26.1%	+27.9%
既存事業ベース					330	+22	+7.3%	+8.7%
アジア	2,190	+179	+8.9%	+9.9%	225	△108	△32.5%	△31.9%
既存事業ベース					225	+6	+2.9%	+3.7%
オセアニア	530	△12	△2.2%	+1.6%	65	+1	+2.0%	+4.1%
米州	870	+20	+2.3%	+1.8%	85	+0	+0.1%	△0.4%
調整額	—	—	—	—	△120	+3	—	—
連結	13,130	+187	+1.4%	+2.0%	1,100	△36	△3.1%	△2.5%
既存事業ベース					1,110	+26	+2.4%	+3.0%

売上収益

増減率

7,090 億円 +0.0%

セグメント利益

増減率

530 億円 +0.6%

- 売上は、商品構成の悪化を食い止め、販売数量・売上収益とも前年並を目指す。
- 原材料の高騰などコスト増も想定されるが、一部商品の値上げやコスト削減などにより、利益も前年並を目指す。
- すでに着手している中期構造改革を推進し、収益力の向上を図る。



高付加価値・高収益モデルの確立

SCMの構造革新

自販機ビジネスの事業構造変革

売上収益		増減率	為替中立	セグメント利益		増減率	為替中立
2,450 億円		△0.1%	+1.3%	315 億円		+26.1%	+27.9%
既存事業 ベース				330 億円		+7.3%	+8.7%

- 売上は、スペインで市場低迷による減少が続くが、各国で主力ブランドの強化を進め、為替中立で微増の計画。
- 前年の減損損失の反動もあり増益の計画。マネジメント体制の刷新・強化により収益力回復を進め、既存事業ベースでも増益を目指す。



フランス

- ・ 主カブランドおよび「MayTea」の育成
- ・ SCM体制の改善など、コスト削減を進める

英国

- ・ 営業力強化により、トレンドが回復した「Lucozade Energy」の更なる育成を図る

スペイン

- ・ 新たなマネジメント体制のもと、業務用市場の「Schweppes」のトレンド回復に取り組む

売上収益		増減率	為替中立	セグメント利益		増減率	為替中立
既存事業 ベース	2,190 億円	+8.9%	+9.9%	225 億円	△32.5%	△31.9%	
				225 億円	+2.9%	+3.7%	

- 既存事業ベースで増収増益を目指す。
- 主力ブランドへの注力に加え、飲料事業においては健康志向需要の獲得に向けた低糖ポートフォリオの拡充もすすめる。



飲料事業
(ベトナム)

- ・ 主力ブランド「Sting」「TEA+」のマーケティング強化に加え、低糖商品のポートフォリオ強化を図る

飲料事業
(タイ)

- ・ 主力の炭酸飲料のマーケティング強化と共に、低糖ポートフォリオへ注力し、営業力強化による売上拡大を進める

健康食品
事業

- ・ タイの「Essence of Chicken」のトレンド回復に取り組むと共にミャンマーなど新興国や台湾等での販売強化を進める

オセアニア

売上収益

530 億円 $\triangle 2.2\%$ $+1.6\%$

増減率

為替中立

セグメント利益

65 億円 $+2.0\%$ $+4.1\%$

増減率

為替中立

- 飲料事業・フレッシュコーヒー事業ともに、主力ブランドの強化を図り、為替中立で増収増益を目指す。

米州

売上収益

870 億円 $+2.3\%$ $+1.8\%$

増減率

為替中立

セグメント利益

85 億円 $+0.1\%$ $\triangle 0.4\%$

増減率

為替中立

- 引き続き厳しい事業環境が続く中、売上・利益ともに前年並を目指す。

世界に広がる 水の取り組み

水源涵養活動



環境教育活動(水育)



外部からの評価



FTSE4Good

「FTSE4Good Index Series」
「FTSE Blossom Japan Index」の
構成銘柄に選定



「CDPウォーターセキュリティ
Aリスト企業」3年連続で選定

SUNTORY

SUNTORY BEVERAGE & FOOD

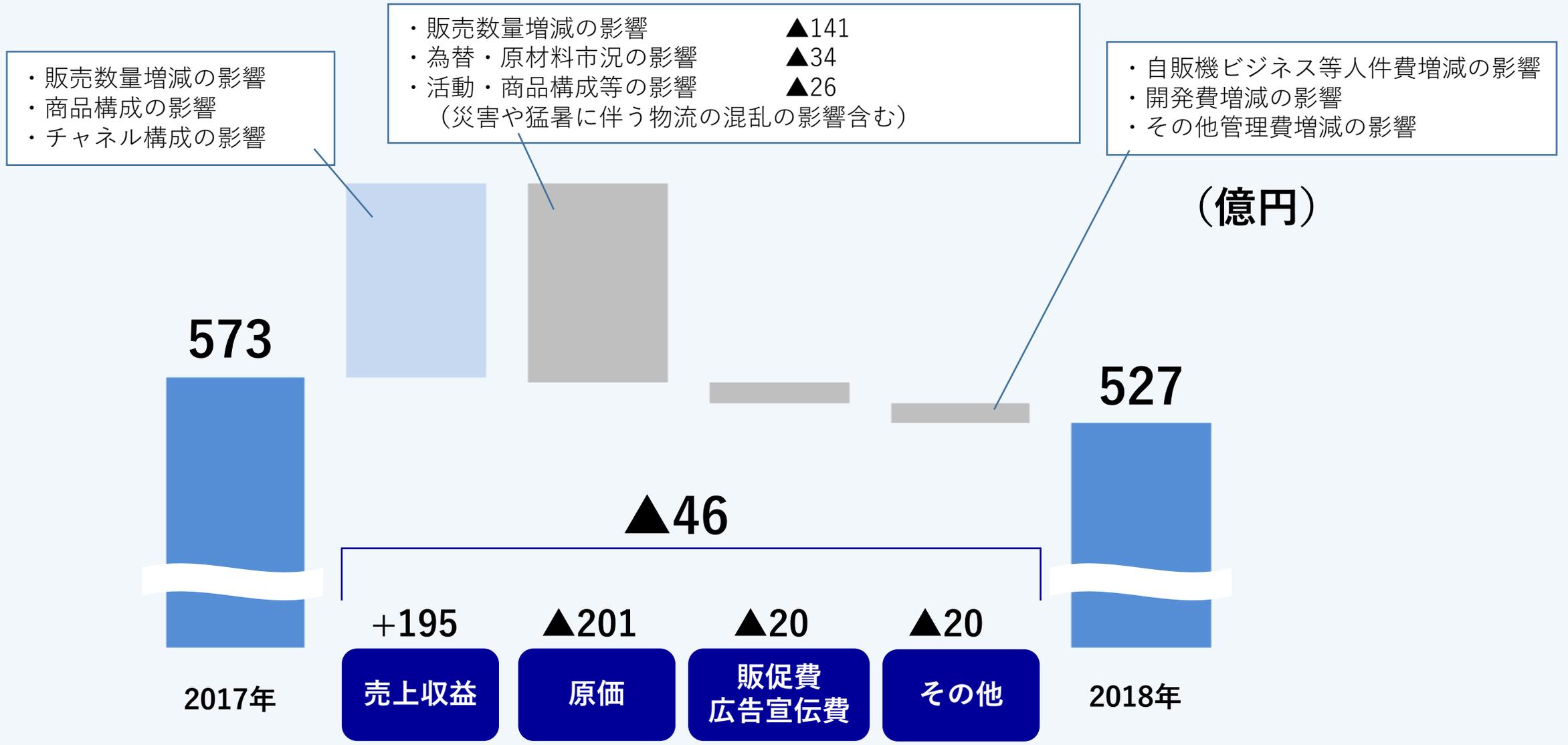
	2018年 10-12月実績	対前年		
		増減 (億円)	増減率	為替中立
売上収益	3,222 億円	+184	+6.1%	+7.3%
営業利益	192 億円	△57	△22.8%	△20.9%
既存事業ベース 営業利益	245 億円	+8	+3.3%	+6.3%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	142 億円	△49	△25.6%	△23.7%

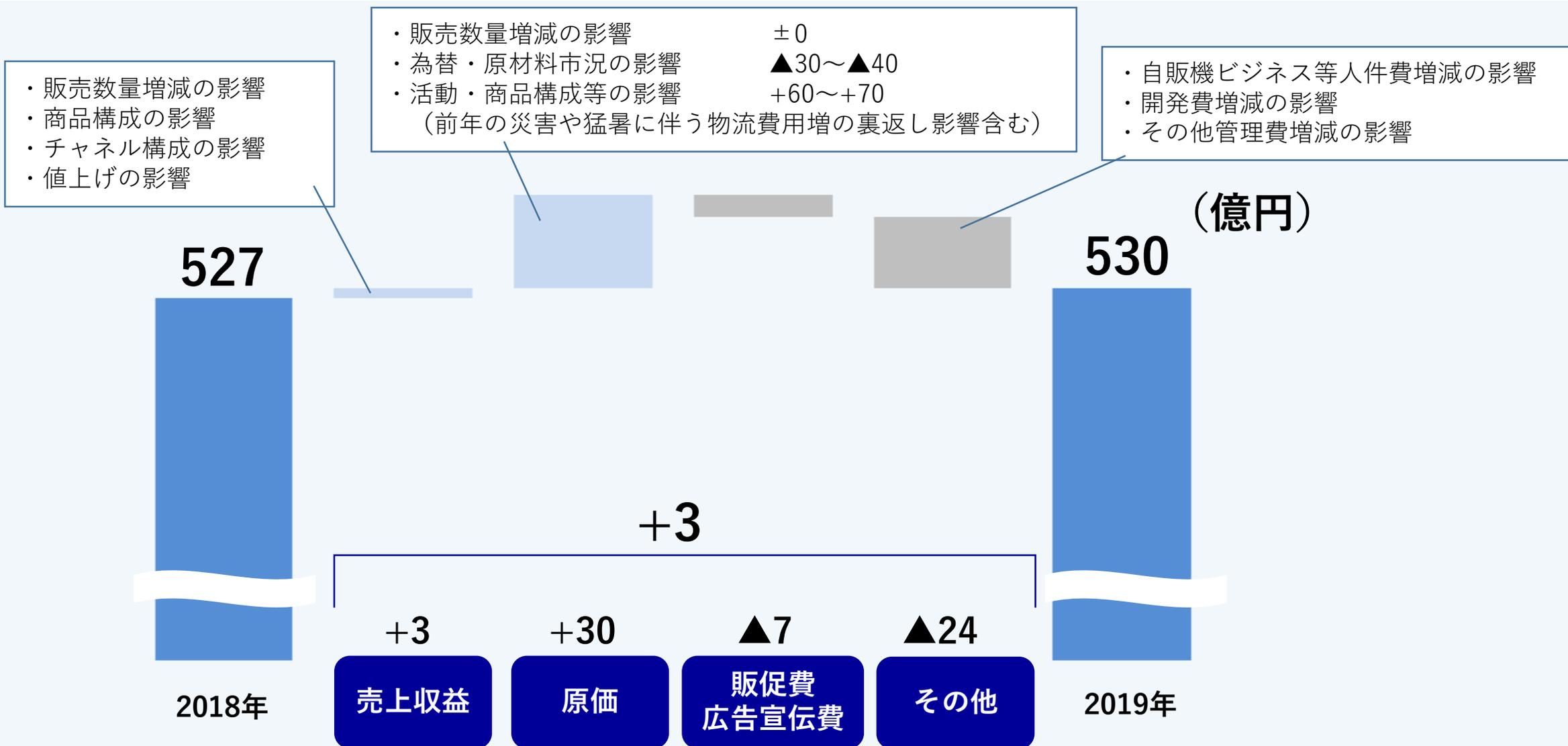
売上収益 2018年四半期別実績(IFRS)

	1-3月 実績 (億円)	対前年			4-6月 実績 (億円)	対前年			7-9月 実績 (億円)	対前年			10-12月 実績 (億円)	対前年		
		増減 (億円)	増減 率	為替 中立		増減 (億円)	増減 率	為替 中立		増減 (億円)	増減 率	為替 中立		増減 (億円)	増減 率	為替 中立
日本	1,505	+32	+2.1%	-	1,834	+35	+1.9%	-	2,029	+70	+3.6%	-	1,720	+59	+3.6%	-
欧州	518	+23	+4.6%	△3.1%	717	+26	+3.7%	△2.5%	702	+31	+4.7%	+5.0%	515	△18	△3.4%	+1.1%
アジア	443	+50	+12.7%	+13.5%	486	+96	+24.4%	+24.6%	504	+93	+22.7%	+26.5%	578	+138	+31.2%	+32.2%
北アフリカ	136	△1	△0.7%	+0.4%	127	△4	△3.4%	△1.6%	126	△9	△7.0%	+0.5%	153	△6	△3.9%	+1.5%
米州	170	△15	△8.2%	△3.7%	203	△9	△4.4%	△2.5%	222	+3	+1.4%	+1.2%	255	+11	+4.7%	+5.0%
連結	2,771	+88	+3.3%	+2.3%	3,367	+143	+4.4%	+3.2%	3,582	+188	+5.5%	+6.3%	3,222	+184	+6.1%	+7.3%

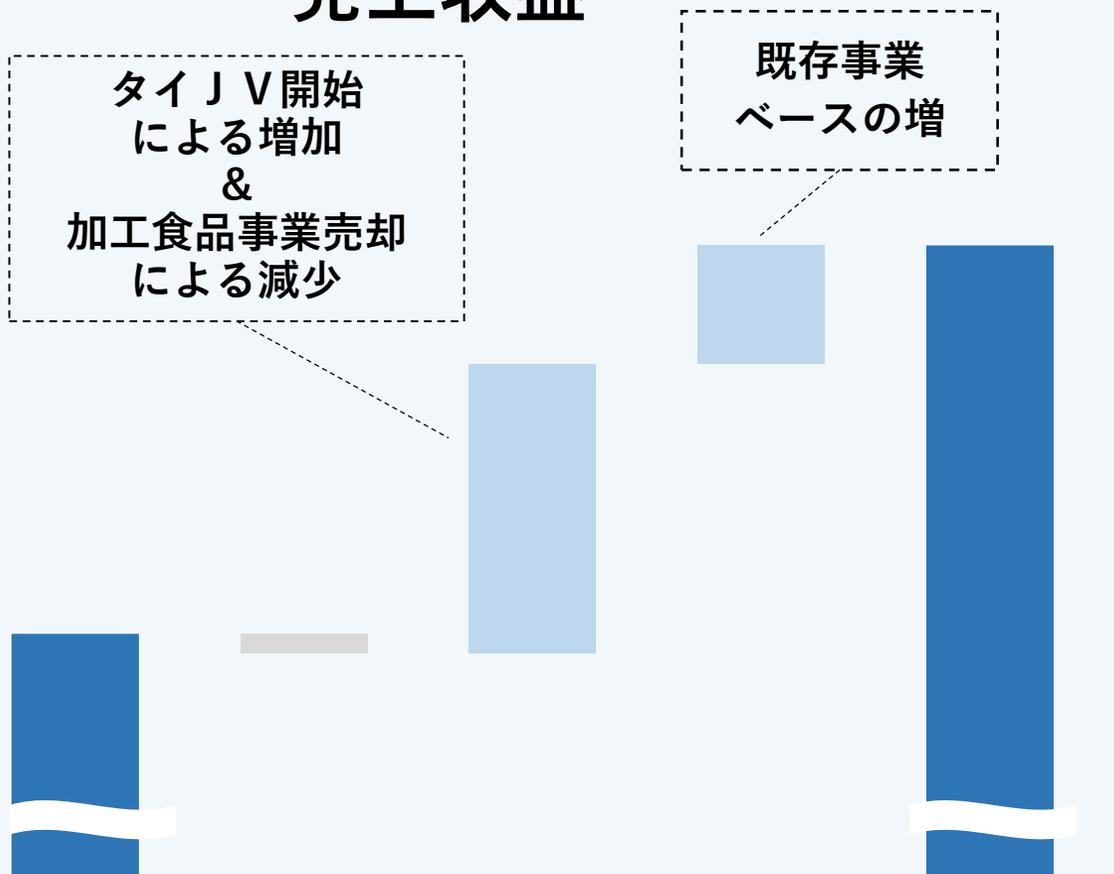
セグメント利益 2018年四半期別実績(IFRS)

	1-3月				4-6月				7-9月				10-12月			
	実績 (億円)	対前年			実績 (億円)	対前年			実績 (億円)	対前年			実績 (億円)	対前年		
増減 (億円)		増減 率	為替 中立	増減 (億円)		増減 率	為替 中立	増減 (億円)		増減 率	為替 中立	増減 (億円)		増減 率	為替 中立	
日本	52	△30	△36.6%	-	137	△29	△17.4%	-	210	+2	+0.8%	-	128	+11	+9.3%	-
欧州	37	△12	△24.4%	△30.1%	105	△12	△10.5%	△16.3%	109	△12	△9.9%	△11.1%	△2	△60	△103.1%	△103.3%
アジア	175	+101	+136.5%	+131.2%	47	+7	+18.7%	+19.2%	56	+14	+33.7%	+35.1%	56	△11	△16.3%	△14.5%
北アニア	15	+1	+7.6%	+5.4%	14	△0	△0.9%	△1.7%	6	△5	△45.5%	△46.2%	28	+8	+37.0%	+41.0%
米州	15	+0	+0.2%	+5.1%	23	△4	△16.2%	△14.1%	27	△3	△10.4%	△10.1%	20	△1	△3.2%	△3.3%
調整額	△28	△4	-	-	△28	+1	-	-	△28	△2	-	-	△39	△4	-	-
連結	266	+57	+27.0%	+24.3%	298	△37	△11.2%	△13.0%	380	△6	△1.6%	△2.0%	192	△57	△22.8%	△20.9%
既存事業 ベース	151	△52	△25.6%	△27.3%	288	△47	△13.9%	△15.8%	379	△7	△1.7%	△2.1%	245	+8	+3.3%	+6.3%





売上収益



2017年

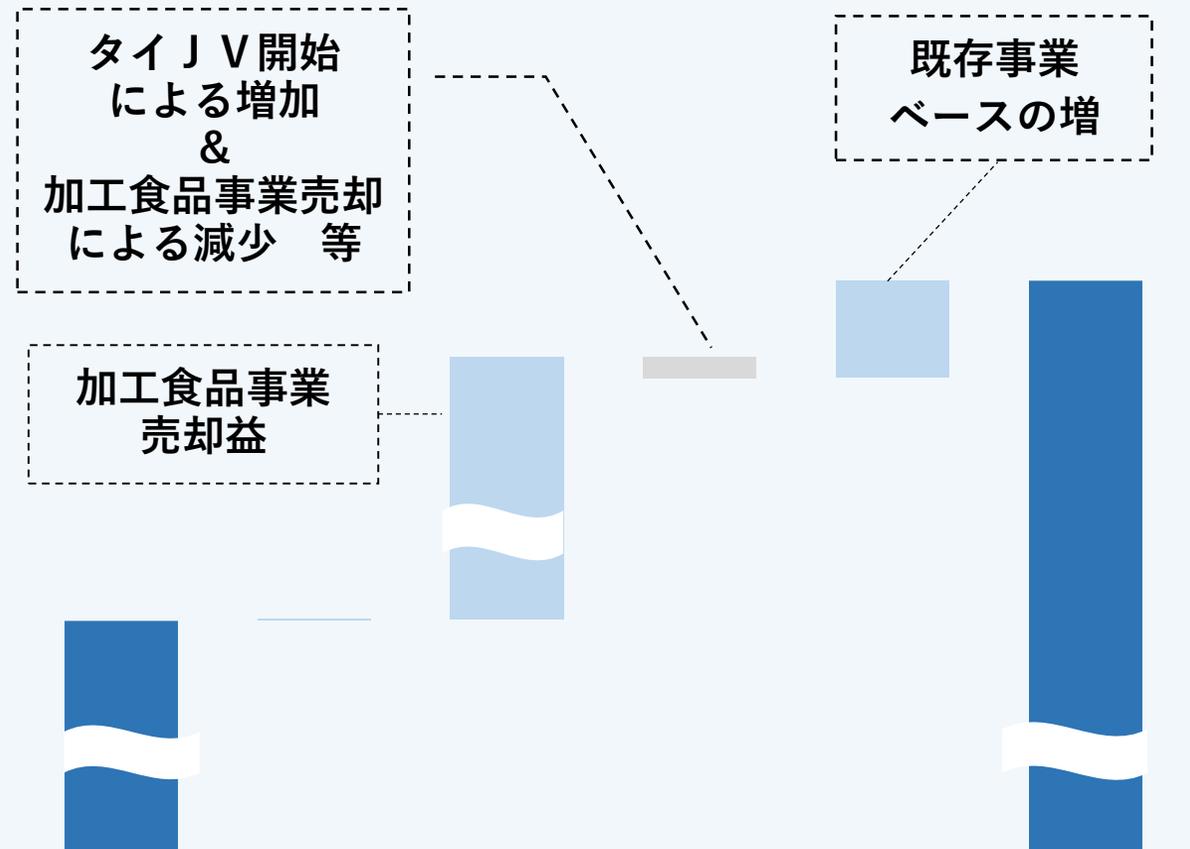
為替
影響

タイJV
&
加食売却

既存
事業

2018年

セグメント利益



2017年

為替
影響

加食
売却益

タイJV
&
加食売却

既存
事業

2018年

	2017年 実績	2018年 実績	2019年 年間予想
米ドル	112.2	110.4	111
ユーロ	126.7	130.4	129
英ポンド	144.5	147.4	144
シンガポールドル	81.3	81.9	81
タイバーツ	3.3	3.4	3.4
ベトナムドン	0.0049	0.0048	0.0048
ニュージーランドドル	79.7	76.4	73
豪ドル	86.0	82.6	80

本資料は情報提供のために作成されたものであり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。

本資料には、当社又は当社グループの今後の業績等に関連して将来に関する記述を含んでおります。将来に関する記述は、現在入手可能な情報を踏まえて、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、経済動向、業界での競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実な要素を含んでいます。従って、将来、実際に公表される業績等は、これらの種々の要素によって変動するため、本書作成時点と異なる可能性もあります。

当社は、本資料の情報を使用されたことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありませんので、ご了承ください。